

「比例を軸に」「中国は一つ」で比例目標525000に正面から挑戦し、何としても大平議席の奪還を。

## 中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2020/3/30 NO. 32

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email [jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp](mailto:jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp)

# 新型コロナ問題・・自粛と補償は一体に



新型コロナウイルスの感染が拡大する中、日本共産党は現場の声をしっかりと聞きながら、国や地方自治体

への要請行動を繰り返し行っています。

大平喜信前衆議院議員は、広島市内の経済団体、福祉施設、文化団体などを訪ねて要望を聞き、県や市に届けています。(写真左は、福祉法人と懇談する大平さんら。右は2回目の申し入れをする岡山市議会)

大平さんが懇談した広島県中小企業家同友会の専務は、会員への緊急アンケートで「すでに影響が出ている」との回答が52%あり「影響は非常に幅広い業種に広がっており長引くほどさらに広がるだろう」と語っていました。

## 日本共産党の4議席必ず 福山市議選 始まる

3月29日、中国地方4番目の有権者をかかえる福山市の市議選の火ぶたが切って落とされました。

日本共産党は「自公主導の市議会に待ったをかけ、野党共闘に道を開く4議席の絶対確保を」と全力を挙げています。

告示日には仁比聡平前参議院議員が応援に駆け付け、4人の候補者それぞれと訴えました。

(写真真ん中は、新人のみよし剛史候補、右が引退する村井明美さん、左が仁比さん)

また、大平喜信前衆議院議員は、月曜日から連日応援に駆け付けます。



## 岡山の「市民と野党の合同宣伝」・大平さんも訴え



3月28日、岡山駅前で行われた恒例の「市民と野党・手をつなぐ合同宣伝」が行われ、他の野党の国会議員らとともに、日本共産党からは大平喜信前衆議院議員がマイクを握りました。(写真)

弁士は、それぞれ新型コロナ問題に触れ、「命を守る」対策とともに、生活と営業の不安に応じて政府が「自粛と補償を一体」として対策を講ずるよう訴えていました。

また、それぞれの弁士が「消費税の減税」を訴えました。